

表紙 (大天荘からの眺め)	
市長新春のごあいさつ	1
新春企画 200 号記念特集	2
避難行動要支援者名簿作成	6
募集・お知らせ	8

年頭のごあいさつ

市制施行10周年を機に さらなる飛躍を

安曇野創生、英知を結集し 活力あふれるまちづくり

謹んで新春のお喜びを申し上げます。市民の皆さまには健やかに新年をお迎えのことと存じます。

昨年、国政では、デフレ脱却を目指し金融緩和等の経済政策が進められました。しかしながら、4月の消費税引き上げの影響による個人消費の伸び悩みや雇用不安など日本経済を取り巻く環境は、依然として先行き不透明であり、早期の景気回復、経済再生を期待するものです。

一方、地方自治体は、少子高齢化にともなう人口減少をはじめ、地域経済の活性化、社会保障・医療の充実、子育て支援策の強化など早急に取り組まなければならない課題に直面しています。

こうした状況を踏まえ、本年は、市制施行10周年記念事業の実施とともに産業振興による雇用の創出など地域を元気にする「活力あふれるまちづくり」、「健康長寿のまちづくり」、「豊かな人を育むまちづくり」、「環境を守り、安全・安心なまちづくり」、「協働によるまちづくり」を積極的に進めてまいります。



5月、新本庁舎で業務開始 共に祝う10周年

安曇野市は本年、誕生から10年の節目の年を迎えます。豊かな自然に恵まれ、固有の風土により育まれた特色ある伝統・文化を先人から受け継ぎ、活力ある地域産業に支えられながら着実に一歩ずつ発展してきました。

市では、これまでの歩みを礎にさらなる飛躍を目指してまいります。特に本年1月には、市のシンボルとなる新本庁舎が、市民の皆さまのご理解とご協力により完成します。1月22日にはしゅん工式を執り行い、5月の業務開始後は、市民サービスの一層の向上に努めてまいります。

また、市制施行10周年を記念して、市歌の制定や市民の皆さまとの協働事業のほか、6月7日には安曇野ハーフマラソン、8月28日、29日には全国名水サミット、10月4日には祝賀記念式典など多彩な催しを開催し、さらなる一体感の醸成を図ってまいります。

加えて国が地域創生を掲げる中で、英知を結集して本市の特性を生かし、一層活気にあふれ、魅力ある地域としての成長・発展を願う市政運営に努めてまいります。

結びに本年が、平穏で災害のない年となりますことを願い、併せて市民の皆さまにとつて輝かしい1年でありますようご祈念申し上げます。

安曇野市長

宮澤 卓弘

広報あづみのインデックス

過去に発行した「広報あづみの」の特集の中から、いくつかを振り返ります。



創刊号

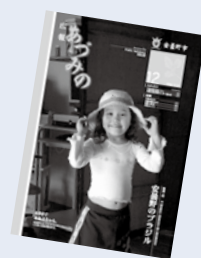
(平成 17 年 10 月 20 日号)

巻頭「安曇野 0 年」

合併前後の様子を写真レポート

当時の担当者コメント

安曇野市として発行した初めての広報紙。合併の 20 日後の慌ただしい中、取材などに苦勞をしながら、何とか発行できて良かったことを覚えています。



第 28 号

(平成 18 年 12 月 21 日号)

特集「安曇野のブラジル」

初めての大型特集

当時の担当者コメント

ブラジル国籍の皆さんのコミュニティに飛び込んで取材しました。出産、就学、医療などの課題に市民生活の原点を観た気がしました。また、夜間の日本語学校など、手弁当で暮らしをサポートしている市民の皆さんの姿に頭の下がる思いでした。



第 51 号

(平成 19 年 12 月 19 日号)

特集「私の自治会論」

自治会の役割や地域のあり方について考える



第 73 号

(平成 20 年 12 月 17 日号)

特集「ふれあいのあした」

親子や地域のつながりの大切さ考える (全国広報コンクール第 1 席受賞)

※広報あづみののは、原則、第 1・第 3 水曜日に、新聞折り込み、または直接ポストに投函するポスティングにより市民の皆さんにお届けしています。

私と「広報あづみの」

広報の情報が話題に

毎号、一通り目を通しています。広報で見て、防災情報メールサービスに登録しましたし、畑の草が外来植物のマルババルコウであると知り、駆除をしたこともありました。マイマイガが大量発生したときには、病院の待合室で隣になった人とも話題になりました。

浅野昌也さん (堀金烏川)



一番身近な情報誌

経営している理髪店の待合室に置いています。お客さんが待っている間に手に取っていますし、僕自身も仕事の合間に読んでいます。写真が多いので、知り合いを見付けやすいですよ。消防団に入っていたこともあって、ポンプ操法大会の成績などもチェックしています。

波場民夫さん (明科中川手)



催しと本の紹介に注目

興味があるのは、催しや講座の情報です。工作の講座は、出産後に子どもと参加できればいいなと思います。

読書が好きなのですが、本の紹介コーナーでは、自分が読んだ本が紹介されてるのを見かけることもありますよ。

小松宏美さん (三郷明盛)

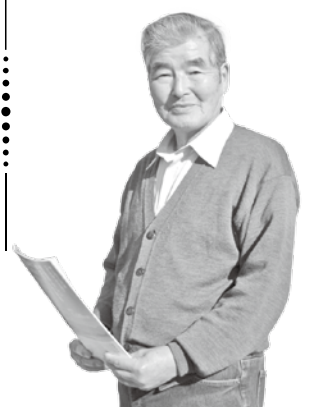


雨の日も雪の日も

新聞と一緒に広報を配達

クリーニング店を営む傍ら、35～36 年ほど前に新聞配達を始め、広報も配っています。配達は、朝の素晴らしい安曇野を見ることができ、健康維持にもなります。時間やコースが決まっているので、分かっている声をかけてくれる人もいて、嬉しいですよ。

飯国明巳さん (豊科高家)



いつも「広報あづみの」をこ
愛読いただき、誠にありが
とうございます。
平成 17 年 10 月 1 日に、旧 5 町村
が合併して安曇野市が誕生し、10
月 20 日に「広報あづみの」創刊号
を発刊しました。以来 9 年 2 カ月、
多くの市民の皆さんのご協力によ
り 200 号の節目を迎えることが
できました。
日ごろ、身近な情報を分かりや
すくお伝えるために、一人でも
多くの市民の皆さんに登場してい
ただくことを心掛けて編集してい
ます。これからも皆さんの元に取
材に伺いますので、ご協力をよろ
しく願います。
今月号では、広報の発行や配布
に携わっている皆さんや広報を読
んでいる皆さんを中心に紹介しま
す。

平成 17 年 10 月 20 日

に創刊



創刊号の表紙を飾った
生後間もなかった直斗
くんもこんなに大き
くなりました



創刊号の表紙
取材当時：生後 5 日目

望月直斗くん (穂高北小 3 年) と
母・薫さん (穂高北穂高)

取材当時は「無事に産まれて良かったという思いでいっぱいでした」と話す、薫さん。生まれた時から、人より大きめだった直斗くんは、今でもクラスで背の順で並ぶと後ろの方。兄に誘われて 2 年生のときに始めたバレーボールではセッターを務め、週 3 日の練習に励んでいます。目標は、ライバルチームに勝って、バレーの大会で優勝することだそうです。



新春企画 広報あづみの 200 号 おかげさまで

広報あづみのインデックス



第78号

(平成21年3月18日号)

特集「今 考えてほしい
防災のこと」
想定される地震への備えなど
を掲載

当時の担当者

事前学習から取材まで時間を掛け、防災に関わる多くの市民の皆さんの声を聞き、その人柄に触れることができました。東日本大震災が発生する2年前に掲載したこともあり印象に残る号です。



第115号

(平成22年12月15日号)

特集「食べ残し減量術」
食べ物となる命の大切さと共に
食べ残しについて考える



第157号

(平成24年12月26日号)

特集「安曇野ルール」
安曇野の地下水の保全・強化・活用を考える

インフォメーション

取材や写真撮影にご協力ください

広報紙などの取材のため、イベントなどの際に写真撮影を行っています。その際には腕章を着用していますので、ご理解とご協力をお願いします。また、取材写真は次の利用目的の範囲内で使用します。

- ・市の発行物（広報紙・パンフレット・ポスター）
- ・市のホームページ
- ・市の記録資料としての保存・活用
- ・その他（友好都市への提供など）



問本庁舎内秘書広報課

(TEL 71・2000 (代) FAX 71・5000)

読者

あづみ野
音声パソコン教室
「にこにこ」代表
あやお
古田綾夫さん
(穂高)



まちではまだ利用したこと
がないという旗（上）県内
で盲導犬を連れている人の
ユニフォーム（下）

見えない部分を「声」で補う

古田綾夫さんは、広報の音訳サービスを受けている10人の内の一人です。過去には、本の音訳サービスを受けるために、東京まで出向いたり、名古屋で広報の音訳サービスを始めたこと知り、問い合わせたりしたこともありまし。そんな情報の価値を知っている古田さんですが、広報で知った催しに出掛けることはほとんどありません。まちの人が障がい者や盲導犬に理解がないことも出掛けづらい理由の一つです。古田さんたちが出掛けやすくなるために、周囲の私たちにできることは「声を掛け

てほしいです。信号が赤であることや電車の座席が空いたこと、見えない部分を周囲の人の声掛けで補ってもらいたいです」と話します。現在、パソコン教室の仲間と、以前に音訳された広報を参考に、「協働のまちづくり出前講座」の地震や地層に関する講座の開催を計画しています。古田さんは現在の音訳について「協力者の皆さんは、ベテランが多いこともあって、聞きやすいです。要望もあるけど、あまり言い過ぎて困らせてしまうから。音訳してもらえることが、十分ありがたいです」と話してくれました。

手話ニュース

市のお知らせをピックアップして、動画でお届けしています。手話ニュースは市公式ホームページでご覧いただけます。



ホームページ

各種事業やイベント、申請書のダウンロードなど情報盛りだくさん。毎日更新しています。URL <http://www.city.azumino.nagano.jp/index.html>



協力者

声の広報

視覚障がい者の皆さんに、市の情報をお伝えするため、図書館事業の一環として、広報紙を音訳しています。朗読協力者の皆さんの協力により音訳された広報は、※DAISY録音図書として、CDに録音されて、視覚障がい者の皆さんに届けられています。



声の広報の録音作業風景（上）月に1回行われている研修会の様子（下）

※DAISY録音図書は、視覚障がい者の皆さんに向けたデジタル録音図書です。

気持ち良く聞いてもらうために

「私、変な声でしょ。子どもの頃から、特徴的な声だっって言われていたんです。こんな声でも、聞きやすいって言ってくれる人もいますよ」と30年間、音訳に携わってきた望月みどりさんは言います。朗読協力者（以下、協力者）には、38人（音訳者28人、編集者10人）が登録。月に1回、中央図書館で行われる研修会に参加し、発



中央図書館・朗読協力者
望月みどりさん（明科中川手）

音練習をしたり、自分たちの音訳した音源を聞いたりして、聞き取りやすい音訳に努めています。協力者の皆さんは、事前に、写真や文章中にどうやって組み込むかや、読む順番などを考えて録音に備え、録音時には、読む速さやアクセント、雑音が入らないことなどに気を使っています。望月さんは「表やグラフを言葉にして伝えるのが難しい。でも、自分ではできないことを人にやってもらえれば、誰だっって嬉しいじゃないですか。喜んでもらえるから、音訳を続けています」と音訳の難しさややりがいを話し、「聞いている皆さんには、こんな風に読んでもらいたい、そんな意見を遠慮なく言ってほしいです」と、読者の皆さんへの思いを語ってくれました。



ポルトガル語版広報

月に1回、市民課の外国人住民関係担当が情報を抜粋して、ポルトガル語に翻訳。各支所へ備え付けるほか、学校に通うブラジル国籍の生徒・児童を通じて各世帯に配布しています。

これからも、発行を続けて欲しい

18歳でブラジルから来日したパトリシアさん。特に役立っているのは、子どもの病気に備えて休日当番医の情報と、ポルトガル語版にだけ掲載されている一言メッセージ（日本で言うところの名言）。最近だと、「Por mais longa que seja a noite,o sol volta sempre a brilhar.」日本語に訳すると「明けない夜はない」という意味の言葉に励まされました。



篠原パトリシアさん（豊科）と
息子・ユウタさん（豊科南中1年）

もしもの時に備えて 避難行動要支援者名簿の 提供に同意してください

災害対策基本法の改正を受けて、市では、避難行動要支援者の名簿「避難行動要支援者名簿」を作成しました。

避難行動要支援者とは

災害が発生したときや、発生する恐れがあるときに、自分一人で安全に避難することが困難で、他の人の支援を必要とする人を言います。

避難行動要支援者名簿とは

避難行動要支援者名簿は、災害時に避難支援関係機関に提供され、安全確認や救助に役立てられます。本人の同意が得られた人の名簿は、平常時から避難支援関係機関に提供し、災害に備えます。

● **名簿記載情報** 行政区、番号、氏名、カナ氏名、生年月日、性別、

住所、電話番号、避難支援を必要とする理由、世帯主名

● **名簿情報の守秘義務** 名簿提供先には、守秘義務が課せられます。個人情報情報は適切に管理され、災害対応以外での情報の利用は禁止されています。

1 登録要件に該当する皆さんへ 本人の同意確認をします

平常時からの名簿提供には、本人の同意が必要です。名簿記載者（図1の1に該当）には、1月上旬に「避難行動要支援者名簿提供同意書」を送付しますので、内容を確認し、同意する場合は必要事項を記入の上、ご返送ください。なお、要件に該当し、1月15日まで同意書がお手元に届かない場合には、長寿社会課福祉政策担当にお問い合わせください。

2 新規に登録を希望する皆さんへ 名簿への登録申し込みを受け付けます

市では把握できない支援が必要な人（図1の2に該当）を対象に、名簿への新規登録の申し込みを受け付けます。

災害時の安全な避難に支援を必要とし、平常時から避難支援関係機関への名簿提供に同意される人は申し込んでください。代理人による申し込みも受け付けます。申込書は、各支所地域課と穂高健康支援センター、市ホームページで入手できます。郵送を希望する場合はご連絡ください。

本人同意と新規申し込みの期限

いずれも、2月10日（火）までに各支所地域課または穂高健康支



援センター窓口へ提出、またはポストに投函してください。

災害時住民支え合いマップへの掲載

区に加入している場合、名簿を提供すると「災害時住民支え合いマップ」（以下、マップ）への掲載が進められます。マップに掲載されるためには「災害時住民支え合いカード」（以下カード）の区への提出が必要です。区から連絡があったら、カードを提出してください。新規登録申し込みの皆さんには申込書と一緒にカードをお渡しします。新規登録者以外でカードが必要な場合はご連絡いただければ郵送します。市ホームページからも入手できます。

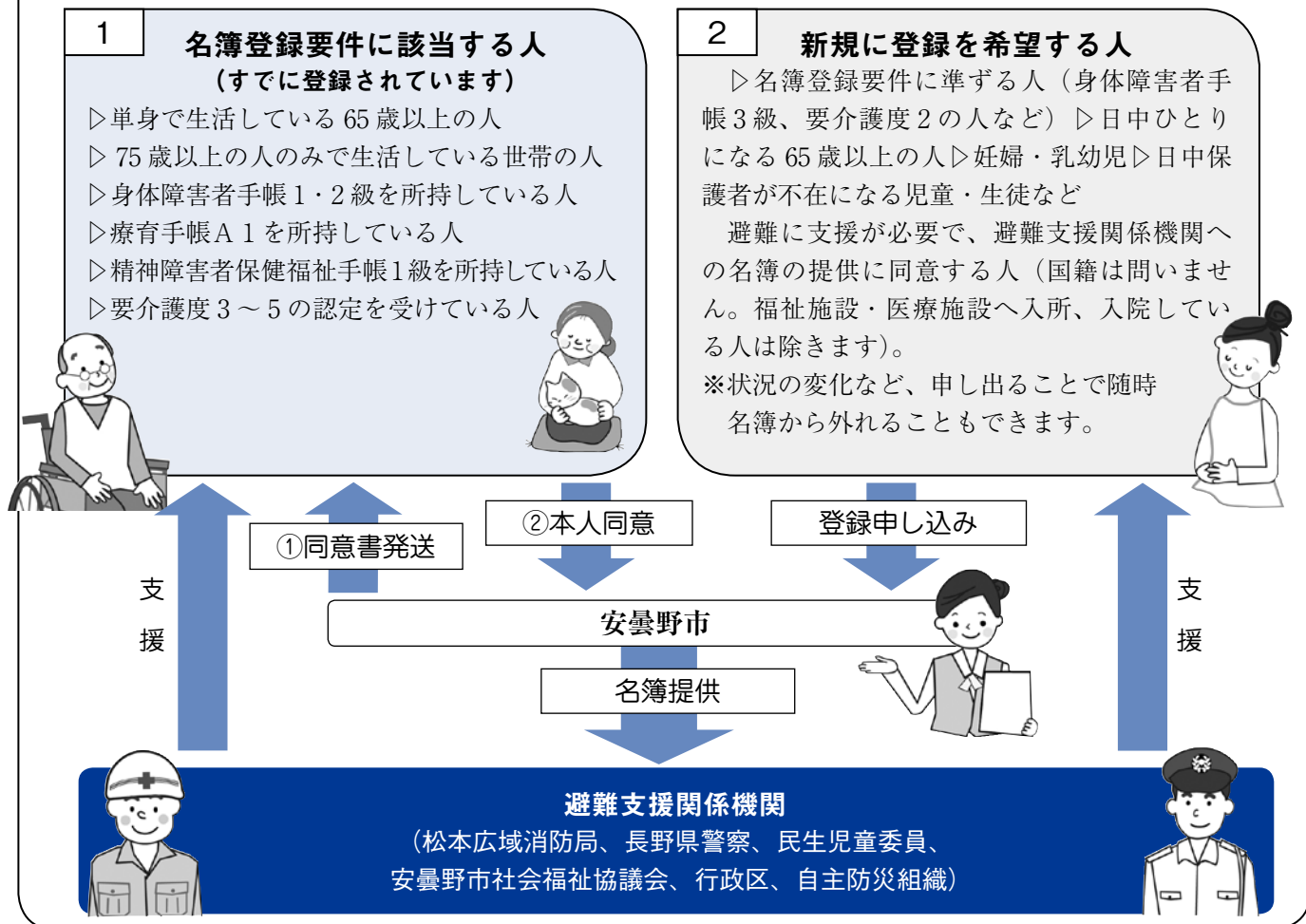
「地域支援者」の記入

カードには、災害発生時にご自身の避難を支援していただく「地域支援者」の記入欄があります。地域支援者は、近隣にお住まいの人などから選び、必ず本人の同意を得てから記入してください。

問 穂高健康社会課福祉政策担当

（☎81・1622代）FAX 81・0703

図1 避難行動要支援者名簿が避難支援関係機関に情報提供されるまで（平常時）



自衛官等の募集

募集種目	応募資格	受付期間	試験日
予備自衛官補	一般	18 歳以上 34 歳未満	1月8日(木)～3月24日(火) 4月10日(金)～14日(火)のうち指定される1日
	技能	18 歳以上で国家免許資格等を有する者(資格により 53 歳未満～55 歳未満)	
幹部候補生(男女)	一般	20 歳以上 26 歳未満 (22 歳未満の者は大卒(見込含)), 修士課程修了者等(見込含)は 28 歳未満	3月1日(日)～5月1日(金) ▷ 1 次試験 5月16日(土)【飛行】17日(日)▷ 2 次試験 6月16日(火)～19日(金)▷ 3 次試験(飛行のみ)【海】7月13日(月)～17日(金)【空】7月18日(土)～8月6日(木)
	歯科・薬剤	専門の大卒(見込含) 20 歳以上 30 歳(薬剤は 28 歳) 未満の者	
防衛大学校学生	一般(後期)	高卒(見込含) 21 歳未満の者(自衛官は 23 歳未満)	▷ 1 次 2月28日(土) ▷ 2 次 3月13日(金)

問 自衛隊長野地方協力本部松本地域事務所・広報センター「信濃」(☎36・2787)

消防自動車や救急自動車の緊急通行にご理解とご協力を

消防自動車や救急自動車などの緊急自動車は、消火活動や傷病者の搬送など、緊急性の高い用務を行うことから、一刻も早く災害現場や医療機関に到着する必要があります。そのため、道路交通法で、赤信号の交差点に進入することなどの特例が認められています。運転中に緊急自動車が接近してきた場合は、進路を譲り、スムーズな緊急通行にご協力ください。

● 道路交通法では、緊急自動車が接近してきた場合の対応が、次のように定められています。

▷ 交差点やその付近では 交差点を避け、道路の左側に寄って一時停止しなければならない。

▷ 交差点やその付近以外では 道路の左側に寄って、進路を譲らなければならない。

問 豊科消防署 (☎72・3145) 穂高消防署 (☎82・3262)

梓川消防署 (☎78・2090) 明科消防署 (☎62・2992)

お知らせ

新本庁舎内覧会

図本庁舎建設推進課
(TEL71・2000(代) FAX71・5000)

新本庁舎が、いよいよ完成します。この新本庁舎を、市民の皆さんにご覧いただくため、内覧会を開催します。申し込みは不要で、どなたでも参加できます。

●日時 1月24日(土)、25日(日)
両日▽午前11時集合▽正午▽午後1時集合▽2時▽午後2時集合▽3時

※2月の土、日曜日にも同じ時間帯で開催します。詳しくは、次号でお知らせします。

●集合場所 豊科6000番地
新本庁舎東玄関(豊科近代美術館西)

公売会

図豊収納課整理担当
(TEL72・3111(代) FAX72・8340)

税の公平性と税収を確保するため、滞納者の差し押さえ財産の公売会を県、近隣市町村と合同で行います。

意見の募集

市民の皆さんのご意見をお寄せください。

市工業振興ビジョン見直し案

平成21年度に策定した10年間の「市工業振興ビジョン」を、5年経過した本年度に見直します。

●閲覧場所 商工労政課と各支所

●提出先 〒399・8303
穂高6658番地

穂高支所内商工労政課

✉shokorosei@city.azuminoagano.jp
(TEL82・3131(代) FAX82・6622)

●募集期限 1月23日(金) 必着

市道路整備推進計画(素案)

まちづくり全体の視点から、市内の国道・県道、幹線市道の道路網のあるべき姿を明らかにし、より効果の高い整備を計画的に推進していくため、市道路整備推進計画の素案を取りまとめました。

●閲覧場所 都市計画課と各支所

地域課、市ホームページ

●送付先 〒399・8205

豊科4340番地

豊科支所内都市計画課

✉toshikekaku@city.azuminoagano.jp

●日時 2月22日(日)▽受付
午後0時30分▽入札 午後0時30分▽1時20分

●場所 三郷文化公園体育館

●参加予定団体 長野県(諏訪地方事務所)、塩尻市、大町市、木曾町、安曇野市

●公売予定財産 電動工具類、美術品等の一般動産約100点

●公売方法 入札方式

●対象 原則、どなたでも参加できます。

※受付時に、本人確認をします。

●持ち物 印章(認印、法人の場合は代表者印)、購入代金(支払いは現金のみ)、本人確認ができるもの(運転免許証、健康保険証など)、代理人が参加する場合は委任状

募集

平成27年度に採用する特別養護老人ホーム等の職員を募集

図豊介護保険課介護保険担当
(TEL81・1636 FAX81・0703)

市を含めた14市町村で構成する松塩筑木曽老人福祉施設組合では、特別養護老人ホーム等の職員を募集しています。

●職種 介護職員

●採用予定人数 若干名

●勤務地 塩尻市、松本市、東筑摩郡、木曾郡にある組合施設

●募集期間 1月7日(水)▽30日(金)

●申し込み 施設、事務局に備え付け、または組合ホームページから入手した申込書に必要事項を記入の上、施設または事務局に提出してください。詳しくは、

松塩筑木曽老人福祉施設組合事務局(TEL53・5000)に問い合わせてください。

平成27年度 長野県地域発元気づくり支援金

図豊地域づくり課まちづくり推進係
(TEL82・3131(代) FAX82・6622)

地域資源を活用した市民活動を支援しています。

●交付対象者 県内に事務所を有し、公共的活動または地域の活性化に資する活動を営む団体

●対象事業 地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある事業

●申請期限 2月2日(月)

●申し込み 地域づくり課まちづくり推進係に申請書を2部提出してください。申請書は県ホームページで入手できます。

●申し込み 1月7日(水)から30日(金)の間に「友好都市交流イベント出展登録票」に必要事項を記入の上、ファクス、郵送、持参のいずれかの方法で、お申し込みください。登録票は政策経営課と市ホームページで入手できます。

●費用負担 出展料は市が負担し、旅費や運搬費などの運営経費は原則出展者が負担します。

●その他 ▽希望者多数などで希望するイベントに出展できない場合があります。▽悪天候などによりイベントが中止になった際の補償はありません。▽2月に当店予定者向けの説明会を行います。(申込者に個別通知)

●出展予定イベント

友好都市名	イベント名	時期	入出(予定)
東京都 武蔵野市	武蔵野桜まつり むさしの青空市	4月頃 11月頃	2万人 1万2,000人
神奈川県 真鶴町	海のまち豊漁豊作祭(岩龍宮祭) 海のまち豊漁豊作祭(真鶴龍宮祭)	5月頃 10月頃	1,000人 3,000人
東京都 江戸川区	江戸川区民まつり	10月頃	55万人
奈良県 三郷町	三郷町民文化祭	10月頃	1万人
埼玉県 三郷市	産業フェスタ	11月頃	3万5,000人

若者のための夜間・休日相談会 in 松本

平成26年度厚生労働省若年者地域連携事業委託団体(株)コミュニケーションズ・アイでは、仕事・就活、自立に関する夜間・休日相談会を開催しています。相談は無料ですが、事前予約が必要です。

●日時 ▽夜間相談 毎月3回(月) 午後6時～8時、2月2日・9日・16日、3月2日・9日・16日 ▽休日相談 毎月1回(日) 午前9時～正午、2月1日、3月1日

●場所 (株)コミュニケーションズ・アイ(松本市筑摩1-11-20 上條ビル2階)

●対象 40歳代前半までの若者と、そのご家族

図若年者地域連携事業推進センター/(株)コミュニケーションズ・アイ
TEL27・5010

公園の施設を大切に

公園の施設は、大切にきれいに利用しましょう。落書きは景観を損ねるだけでなく、市を観光で訪れた皆さんにも不快感を与えます。公園を大切に、美しく誇れる安曇野にしましょう。

図豊都市計画課公園緑地係
(TEL72・3111(代) FAX72・3569)

各種情報コーナー

日=日時 場=場所 定=定員 対=対象者 費=費用 持=持ち物
申=申し込み 問=問い合わせ

名称	内容	日時・場所	定員・費用	申し込み・問い合わせ
ソフトバレーボール初心者教室	ソフトバレーボールを始めてみませんか。基本的なルールや技術を三郷ソフトバレーボール倶楽部員が指導します。	日：1月14日～2月4日までの毎週水曜日、計4回、午後7時30分～9時30分 場：三郷文化公園体育館	対：一般市民 定：30人 費：無料 持：運動靴、タオル、飲み物など、運動のできる服装	図：事前申し込みは不要です。当日会場へお越しください。 問：三郷ソフトバレーボール倶楽部 三澤博行さん(TEL77・6496)
ビジネス・サービススキル養成科	国の委託による公共職業訓練です。実務に生かせる文書作成、接客対応、コミュニケーションスキルなどを習得します。	日：2月9日(月)～5月8日(金)の3カ月 場：専門学校未来ビジネスカレッジ(松本市)	対：ハローワークに求職登録し、OA事務業務、サービス業務などの仕事に携わる意欲を持った人 定：20人(1月28日(水)に選考会を実施)	図：1月22日(木)までに、ハローワーク松本にお申し込みください。 問：独立行政法人高齢・障害・就労者雇用支援機構長野職業訓練支援センター(TEL026・243・1290)

募集・催し

記号説明 日日時 期期間 時時間
場場所 内内容 対対象 費費用
定定員(先着順) 資資格 持持ち物
講講師 申申し込み 電電子メール
Uホームページ 提提出先 限期限
服服装 問問い合わせ

穂高公民館の講座

固穂高公民館
TEL82・5970 FAX82・3990

家庭で簡単にできる おやきづくり教室

地元産の野菜を使い、信州の郷土料理「おやき」を作ります。ホットプレートやフライパンで焼き、昼食を兼ねて試食します。

日1月27日（火）
午前11時～午後1時

場穂高会館 調理実習室

対市内在住の人

関V i f 穂高職員

費材料費1,050円（おやき4個分）、
講座受講料200円、計1,250円

対エプロン、三角きんかパンダナ、タオル、おやき持ち帰り用の容器

定20人（応募多数の場合は抽選）

申1月14日（水）・15日（木）に、
電話でお申し込みください。（時間は、午前9時～午後5時）

南極の魅力にせまる —南極観測隊の体験を通して—

南極は、日本から約1万4,000キロメートル離れた、地球儀の下に位置する大陸です。

南極観測隊の隊員として2回の派遣（越冬隊）を経験した小久保さんが体験談・南極大陸の大自然の魅力などを話します。

日1月30日（金）

午後7時～8時30分

場穂高会館 第2会議室

関小久保陽介さん（穂高有明）

費無料 申不要



第4回 中央図書館講座 もこもこひつじを作ろう！

固中央図書館
TEL84・0111

羊毛フェルトを使って、本年の干支「ひつじ」を親子で楽しく作ってみませんか。

日1月24日（土）

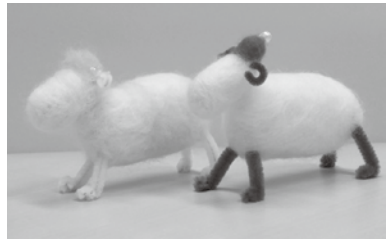
午前9時30分～

場穂高交流学习センター「みらい」グループ研究室

対小学生以上の子どもとその保護者
定10組（2人1組、先着順）

費無料

申1月10日（土）から、中央図書館窓口で電話でお申し込みください。（時間は、午前9時～午後5時）



初心者パソコン講座④ チラシ作成

固三郷公民館
TEL77・2109 FAX76・3077

パソコン操作の基本をマスターしませんか。今回は、簡単なチラシを作成します。

日2月3日（火）・4日（水）・5日（木）・6日（金）

※4日間とも出席してください。

時午後1時30分～3時30分

場三郷公民館 第1会議室

関田中さおりさん（コラージュ代表）
定10人（先着順）

対ウィンドウズVista以降で、マイクロソフトワードが入っているパソコンを持参できる人

費1,300円（受講料4日分800円とテキスト代500円）

対ノート型パソコン（マウス含む）、筆記用具

申1月21日（水）に電話でお申し込みください。（時間は、午前9時～午後5時）



安曇野高橋節郎記念美術館

固安曇野高橋節郎記念美術館
TEL81・3030 FAX82・0551

臼井国明・山浦廣海 二人の絵画展

市内在住の2人による、絵画展です。油彩・水彩など約25点を展示します。

期1月17日（土）～2月1日（日）

時午前9時～午後5時

（最終日は午後3時まで）

場美術館 南の蔵

費無料



山浦廣海「碌山館早春」

水墨画パフォーマンス &ワークショップ

墨と和紙を用いた水墨画のワークショップを行います。初心者でも、基本的な技術を習得できます。

日2月8日（日）

午前10時30分～午後2時30分

関小林紀美子さん（安曇野水墨画研究会主宰）

場美術館 メディアフォーラム

定10人（先着順）

費400円

対筆記用具、直径15センチ程の白い平皿2枚、飲み物、昼食

申1月14日（水）～31日（土）に電話でお申し込みください。（時間は、午前9時～午後5時）

放送大学 4月生募集

固教生涯学習課社会教育担当
TEL62・4565 FAX62・3525

放送大学はテレビなどの放送やインターネットを通して学ぶ通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

期出願期限 3月20日（金）

申放送大学長野学習センター

TEL0266・58・2332

URLhttp://www.ouj.ac.jp

豊科交流学习センター「きぼう」 熊井明子さん講演会 「黒部の太陽」上映会

固豊科交流学习センター「きぼう」
TEL71・4033 FAX73・1803

名誉市民の熊井啓監督が「職業的生命を賭けた」と語った大ヒット作品「黒部の太陽」を上映します。上映前に熊井監督夫人、明子さんによる講演会を開催します。

日2月7日（土）▷講演会 午後1時30分～▷上映会 午後2時30分～6時ごろ

場多目的交流ホール

定200人（先着順・全席自由）

費無料

申1月14日（水）から豊科交流学习センター「きぼう」2階窓口、または電話でお申し込みください。電話でお申し込みの場合は、前日までに窓口で、入場券の発行を受けてください。（受付時間は、午前9時～午後9時30分）

休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）

あさのたかを 木壁画とタイルアートの世界 vol.2

固貞享義民記念館
TEL77・7550 FAX77・7551

天然の木の持つ色とその木目だけで描いた木壁画。今回は新作の七福神や、風景と列車をテーマにしたタイルアート「白馬山麓を走るあずさ号」などを展示します。

期1月9日（金）～30日（金）

時午前9時～午後5時

（最終日は午後3時まで）

場貞享義民記念館 企画展示室

費無料（常設展は有料）

休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）



白馬山麓を走るあずさ号

ヘルシーな こんにゃく料理講座

固明科公民館
TEL62・4605 FAX62・5894

あかしな農業塾で育てたこんにゃく芋を使い、手作りこんにゃくこんにゃくのフルコース料理を作ります。

場明科公民館 調理実習室

対市内在住で、原則として両日参加できる人

定20人（先着順）

日1月19日（月）・20日（火）に、電話でお申し込みください。（受付時間は午前9時～午後5時）

第1回 コンにゃくづくり

日1月28日（水）午前9時～正午
場望月亮子さん（J A松本ハイランド明科支所くらしの専門委員）
費500円（受講料200円を含む）
対軍手、厚手の炊事用ゴム手袋、エプロン、三角きん

第2回

こんにゃく料理フルコース

日2月4日（水）

午前9時～午後1時

場高橋清美さん（松本広域調理師会前会長）

費700円（受講料200円を含む）

対エプロン、三角きん

※当日は、希望者にこんにゃく芋を販売します。

青少年センター講演会 子どもを取り巻くネット社会 の現状～今、大人が知らなくてはいけないこと～

固教生涯学習課社会教育担当
TEL62・4565 FAX62・3525

ゲーム機でも簡単にインターネットに接続できることを知っていますか。携帯ゲームの高額請求など、子どもが巻き込まれやすいトラブルやネット社会の現状を分かりやすくお話しします。

インターネットと上手に付き合う方法を考えてみませんか。

日1月18日（日）

午前10時～11時30分

場穂高交流学习センター「みらい」

関白澤美由紀さん（N P O 法人グループH I Y O K O）

費無料 申不要

田淵行男記念館 岡田満写真展「黒潮の森」

固田淵行男記念館
TEL72・9964 FAX88・2010

第4回田淵行男賞写真作品公募で日本カメラ賞を受賞した「黒潮の森」をはじめ、長年日本の森をテーマに撮影し続けている岡田さんの作品を展示します。

期1月14日（水）～3月1日（日）

時午前9時～午後5時

場田淵行男記念館 地階展示室

休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）



岡田満撮影「黒潮の森」の中から1枚

1月中は、 市民は入館料が無料

田淵行男記念館では、市民の皆さんに地元の博物館を知っていただくため、1月中は、入館料が無料です。この機会にゆっくりとご鑑賞ください。

対免許証など、住所が確認できるもの

認知症の理解と対策に 関する研修会

固福祉課障害福祉担当
TEL81・0724 FAX81・0703

認知症の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、周りの皆さんが認知症を正しく理解し、対策を考えます。

日1月21日（水）

午後1時30分～3時30分

場松本合同庁舎 講堂

対認知症の理解と対策

関天野直二さん（信州大学医学部精神医学教室教授）

対一般住民 費無料

申1月14日（水）までに長野県松本保健福祉事務所健康づくり支援課（TEL40・1938 TEL47・9293）にお申し込みください。

環境にやさしい…各種支援制度をご活用ください

●住宅用太陽熱高度利用システム設置補助金 ※着工の2週間前に申請が必要です。

申請者本人が住む市内の住宅に「住宅用太陽熱高度利用システム」を設置する人に補助金を交付

対象となる機器	住宅の屋根に設置する、不凍液などを強制的に循環する太陽熱集熱器と、集めた熱エネルギーを貯蔵する蓄熱槽によって構成される給湯・冷暖房用のソーラーシステムを有するもの
補助率・補助限度額	太陽熱高度利用システムおよび当該設備の設置に要する経費の5分の1 限度額 / 40,000 円
申請に必要なもの	●補助金交付申請書 ●対象システムの見積書 ●設置予定箇所の位置図 ●設置予定箇所の写真 ●納税状況等確認同意書

●住宅用太陽光発電システム設置補助金 ※着工の2週間前に申請が必要です。

申請者本人が住む市内の住宅に「住宅用太陽光発電システム」を設置する人に対して補助金を交付

補助率・補助限度額	太陽電池 1 ^{キロワット} あたり 3 万円 限度額 / 120,000 円
申請に必要なもの	●補助金交付申請書 ●対象システムの見積書 ●設置予定箇所の位置図 ●設置予定箇所の写真 ●納税状況等確認同意書

問 環境課環境政策係 (TEL 82・3131 (代) FAX 82・6622)

●住宅用雨水貯留施設設置補助金 ※着工の2週間前に申請が必要です。

申請者本人が住む市内の住宅に「雨水貯留施設」を設置する人に対して補助金を交付

対象となる機器	雨水を貯留するための構造をもった施設で、住宅の雨どい等に接続し架台等に固定するもの		
補助率・補助限度額	① 100 ^{リットル} 以上 500 ^{リットル} 未満 費用の2分の1 限度額 / 1 基 25,000 円	② 500 ^{リットル} 以上 費用の2分の1 限度額 / 1 基 50,000 円	③ 合併浄化槽等から転用するもの 費用の2分の1 限度額 / 50,000 円
申請に必要なもの	●補助金交付申請書 ●対象施設の見積書 ●設置予定箇所の位置図 ●設置予定箇所の写真 ●納税状況等確認同意書		

問 環境課環境保全係 (TEL 82・3131 (代) FAX 82・6622)

●生ごみ処理機器等購入費補助金

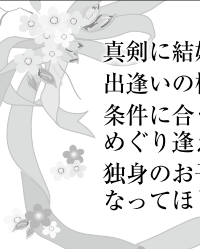
市内の一般家庭や店舗・事業所が購入する生ごみを堆肥化処理する機器と、せん定枝等粉碎機の購入に対し補助金を交付

対象となる機器	生ごみ処理機※		ボカシ容器・コンポスター	せん定枝等粉碎機
補助率・補助限度額	① 処理量 5 ^{キログラム} 未満 / 日 購入費の2分の1 限度額 / 30,000 円	② 処理量 5 ^{キログラム} 以上 / 日 購入費の2分の1 限度額 / 100,000 円	購入費の3分の2 限度額 / 3,000 円	購入費の2分の1 限度額 / 10,000 円
申請に必要なもの	●補助金交付申請書 ●機種名が明示された領収書 (購入後1年以内) ●納税状況等確認同意書 ●写真 (本体・設置状況の各1枚)			

※生ごみ処理機の補助を受けた人の再申請は5年経過後に可能となります。

問 廃棄物対策課廃棄物対策担当 (TEL 82・3131 (代) FAX 82・6622)

広告欄 広告についてのお問い合わせは広告主までお願いします



真剣に結婚を考えたい
出逢いの機会が少ない
条件に合う方となかなか
めぐり逢えない
独身のお子様に幸せに
なってほしい

結・Azuminoと一緒に
人生のパートナーを
探しましょう!!

認定相談員がお一人、お一人
個別に相談・サポートします。
各種イベントやパーティーも開催。
個別相談は、完全予約制でプライ
バシーも厳守しておりますので
お気軽にご相談ください。

長野県結婚相談事業協同組合
(県知事認可6中第17号の18)の正規加盟店 ゆい あずみの 検索

結 Azumino 安曇野市穂高7157 TEL 82-1502 い〜ご縁に
ゆい・あずみの 受付時間/平日16:30~19:00・土日祝10:00~18:00(火・水曜日休)

相続 贈与 遺言 専門家に任せて安心!!

無料 初回 相談会 開催!!

※ご希望の方はお電話にてご予約下さい。

1月14日(水) 9:00~17:00
1月30日(金) 13:00~20:00
2月12日(木) 13:00~17:00

会社設立・決算申告 佐々木会計事務所
建設業登録等

〒399-8303 安曇野市穂高5072番地(安曇野市穂高会館入口)
TEL 0263-82-8210 URL http://www.sasakikaikei.co.jp

◎関東信越税理士会 松本支部所属
税理士・行政書士: 佐々木 一夫 税理士・FP: 戸澤 康志 税理士: 戸澤 綾子

★広告掲載のお申し込みは、(株) 共立プランニング (TEL 34・2515) まで

編集・発行 安曇野市政策部秘書広報課 〒399-8205 長野県安曇野市豊科4932-46

TEL 71・2000 FAX 71・5000 代表E-mail: info@city.azumino.nagano.jp

印刷 (有) 安曇印刷 印刷経費 1部 10 円

次回発行…広報あづみの 1月21日(水)